

市長とのおしゃべり会 会議録

日 時	令和6年10月2日（水） 19時00分～20時00分			
場 所	新川公民館 会議室			
出席者	申込団体	新川地区区長会	人数	10人
	碧南市	小池市長		
テーマ	今後の町内会のあり方について			
(概要)	町内会の現状と今後の町内会のあり方について			

要旨

区費を払いたくない、人との交流をしたくないなどの理由で、町内会に加入しない人が増えてきている。全国的な問題ではあるが、加入者を増やすためにどうしたらいいかを話し合いたい。

主な意見は以下の通り

(新川区区長会)

- ・町内会に加入していると地域や人との関りができ、大災害などいざという時に助け合えるのが良い点。
- ・若い人は部長や班長などの役をやりたがらない。
- ・どうしたら町内会に加入するかを考えると、子どもとの関りを突破口にしていくのがよいのではと考えている。
- ・町内会に入っていなくても、夏祭りに参加できたり、広報もインターネットで見ることが出来、また、取りに行けばもらえるなど、加入していなくてもデメリットを感じない。
- ・転入者は区費を当たり前払う感覚が薄いと感じる。転入手続きの際に、ゴミ袋も無料で80枚もらえる。町内会とゴミ袋は直接関係ないが、受けるイメージとして、この点が、町内会に加入する必要性を感じない原因だと思う。
- ・西三河でゴミ袋が無料でもらえるのは碧南市だけ。ゴミ袋をすべて有料化して、町内会加入者は町内会から無料でゴミ袋を配布するようにすれば、町内会加入者は増えると思う。町内会が市から買い取る費用については市からの補助で賄いたい。

(市長総括)

- ・町内会への補助は近隣と比較しても碧南は充実している。町内会とかかわりを持ちたいという話を様々な団体から聞くが、「町内会＝大変、色々やらなければいけない」というイメージが先行しているように感じる。まずは、加入するメリットを伝えてみてはどうだろうか。

(対話の様子)

- ・参加者全員が発言し、活発な意見交換が行われた。